よくわかる公共事業

令和4年度

（都）敷島公園大師線（２期工区）歩道整備事業

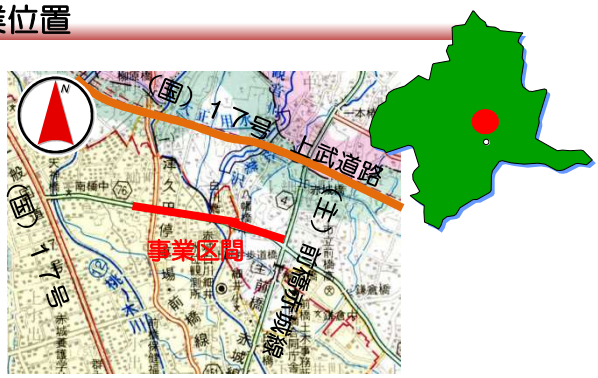
政策3　多様な移動手段の確保

施策３：歩行者・自転車の安全な移動空間の整備

事業概要

■所在地：前橋市青柳町～上細井町
■路線名：都市計画道路 敷島公園大師線（主要地方道前橋西久保線）
■事業内容：　現道拡幅　延長1.3km　幅員18～19m（２車線）
■全体事業費：約19億円
■事業期間：平成27年度～令和11年度（15年間）
■現在の交通量（H27）：17,455台/日（自動車）
　　：　408台/12時間（自転車）
　　：　344人/12時間（歩行者）
■計画交通量（R12）　：10,800台/日（自動車）

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

道路を拡幅し、歩道を整備します

地元の声

・歩行者の安全面を考えると、歩道を設置してほしい。（地元住民）
・災害時に電柱が倒れて道路が通行できなくなることが不安だ。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
自転車・歩行者の安全確保	歩道一部無し	歩道等により安全な通行を確保
渋滞の解消	青柳町交差点（東→西）渋滞長250m	渋滞の緩和
防災機能及び景観向上	電柱有り	無電柱化

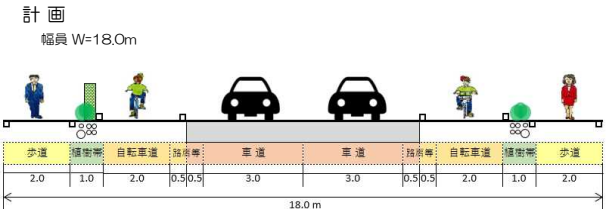
実施前

◆道路が狭く、歩道も一部なく、電柱もあるため、道路利用者の安全で円滑な通行に支障があります。

現在の状況

実施後

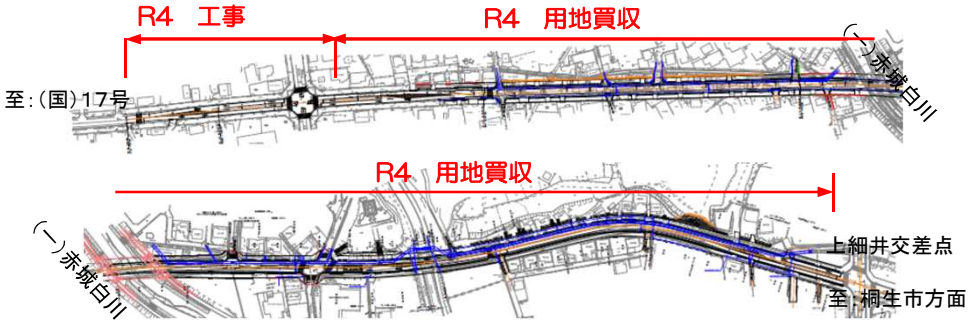
◆道路が広がり、歩道等が整備されることで、道路利用者の安全で円滑な通行空間が確保されます。



電線類は地中化

完成イメージ

事業の進捗状況（R4年3月現在）



今、何をしているか

令和４年度は、引き続き用地買収を進めるとともに、橋梁の設計や電線共同溝工事を実施します。

用地買収後（現地の様子）

事業のすすみ具合

事業開始 ●――――――●・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・● 事業完了